

【様式1】

耕作放棄地解消に係る優良事例（平成27年度）

市町村名	方部	耕作放棄地解消の取組		解消内容				備考
		取り組み主体	取組内容等	解消面積	導入作物	取組年度	活用事業名	
国見町	県北	農業者	国史跡の景観を損ねる耕作放棄地の解消が課題となっており、景観保全と地域おこしのために耕作放棄地解消に取り組んだ。	32a	ソバ、ナメ	H26～H27	耕作放棄地再生利用緊急対策交付金	
田村市	県中	農業者	風評被害での売り上げ減少をネギの契約栽培で規模拡大するため耕作放棄地の活用を行った。	109a	ネギ	H25～H26	被災者営農継続支援耕作放棄地活用事業	
玉川村	県中	認定農業者	農業用機械の導入により経営規模の拡大が必要であったことから、耕作放棄地の解消に努めてきた。	125a	ソバ	H24～H25	耕作放棄地再生利用緊急対策交付金	
白河市	県南	野出島地域活性プロジェクト	耕作放棄地を解消し、景観と特産物作りによる地域活性化を計画した。	191a	ソバ、ナメ	H22～H23	耕作放棄地再生利用緊急対策交付金	
埴町	県南	農業者	畜産経営で牧草が不足したため、耕作放棄地を活用しての牧草生産に取り組んだ。	119a	ボクソウ 牧草	H26	耕作放棄地再生利用緊急対策交付金	
矢祭町	県南	みつばち菜の花クラブ	全国的にミツバチの数が激減したことから独自にミツバチを飼養するため、蜜源を確保するため、菜の花やソバを作付けした。	114a	ヒマワリ、ソバ ほか	H23	耕作放棄地再生利用緊急対策交付金	
西郷村	県南	鶴生ライスグローイング	ほ場条件を気にせずに栽培できる飼料作物であるデントコーンに注目し、耕畜連携を進めた。	189a	シリウコム 飼料米、 デントコーン	H22～H26	耕作放棄地再生利用緊急対策交付金	
北塩原村	会津	蛇平遊休農地解消組合	国や村の補助事業を活用して農地を再生し農業体験施設「教育ファーム」を設置した。	95a	ソバ・野 サイ 菜	H22	耕作放棄地再生利用緊急対策交付金	
南会津町	南会津	農業者	会社の退職を機に農業を始めようとしたところ町に耕作放棄地の解消事業を紹介されたことから、事業の取組をスタートした。	751a	ソバ	H22～H27	耕作放棄地再生利用緊急対策交付金	
新地町	相双	らちはまだいこんの会	震災により農業施設を喪失するなどの被害を受けたことから、避難先の仮設住宅近隣の耕作放棄地で実証ほ場を設置し、イチゴ等の営農を行った。	13a	イチゴ	H24	被災者営農継続支援耕作放棄地活用事業	